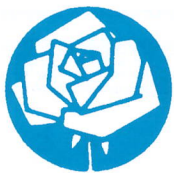


“白バラ”は
明るい選挙の
シンボルです。



選挙季報

第89号

発行 新宿区選挙管理委員会・新宿区明るい選挙推進協議会 〒160-8484 新宿区歌舞伎町1-5-1 ☎5273-3740
ホームページ ● <http://www.city.shinjuku.lg.jp/kusei/index10.html> ツイッターアカウント ● @shinjuku_senkan (新宿区選挙管理委員会)

結果
発表

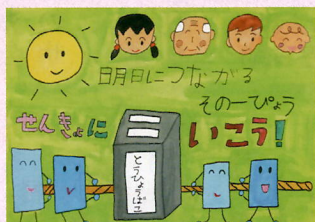
2019
年度

明るい選挙ポスターコンクール審査会

令和元年9月13日に行われた明るい選挙ポスターコンクール審査会の結果をご紹介します。

今年度は、小学生73点・中学生363点の計436点の応募がありました。審査会においては、小学生20点・中学生20点の作品を優秀作品として選出し、規定枚数を東京都へ推薦しました。本誌面では、優秀作品として選出した作品の中から入選作品をご紹介します。

小学生の部



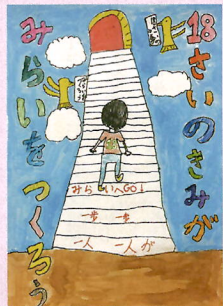
矢田部 大 義さん
(西新宿小学校3年)



藤 村 海 音さん
(戸山小学校6年)



石 黒 紗 彩さん
(戸山小学校6年)



和久田 一 路さん
(落合第一小学校2年)



黒 江 理 恵 子 さん
(四谷小学校5年)



矢田部 晃 さん
(西新宿小学校1年)



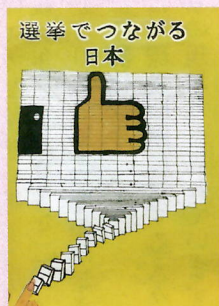
山 口 優 乃 さん
(西新宿小学校6年)



矢田部 祐 衣 さん
(西新宿小学校5年)



吉 沢 愛 紗 さん
(西新宿小学校5年)

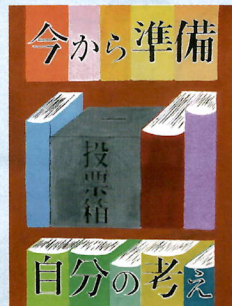


石 黒 有 紗 さん
(戸山小学校3年)

中学生の部



神 吉 正 宗 さん
(成城中学校2年)



大 谷 滯 さん
(牛込第二中学校2年)



湯 澤 祐 太 さん
(成城中学校2年)



稲 岡 祐 慈 さん
(成城中学校2年)



池 田 裕 菜 さん
(落合第二中学校2年)



鶴 巻 泰 一 さん
(成城中学校2年)



大 塚 瞬 一 郎 さん
(落合第二中学校2年)



大 道 壮 唯 さん
(成城中学校2年)



三 宅 凜 太 朗 さん
(成城中学校2年)



川 森 彩 さん
(牛込第二中学校2年)

明るい選挙推進委員 上半期の活動報告

9月中旬までに西戸山小学校、東戸山小学校、余丁町小学校の3校で出前授業を行いました。下半期も小学校を中心に、20校以上で出前授業が行われる予定です。模擬選挙のテーマは「給食のメニュー」が相変わらず人気ですが、「よりよい新宿を目指すための政策」などをテーマにした模擬選挙も最近が増えてきました。児童が一生懸命考えた政策は、大人からは出てこないような意見も含まれており、必見です。

9/14(土) 余丁町小学校出前授業風景



5月18日(土)には大久保地区の「さつきまつり」、6月16日(日)には落合第二地区の「落合第二地域センター開館記念イベント」で選挙啓発を行いました。

景品をもらえる選挙クイズに、大人も子供も楽しんでいました。年度の後半も各地区のイベントで選挙啓発を行っていきます。

6/16(日) 落合第二地域センター開館記念イベント



参議院議員選挙の投票率

令和元年 7月21日執行 (※東京都選出)

男性	女性	全体	全国平均
49.80%	50.70%	50.25%	48.80%

うち18歳・19歳の投票率

男性	女性	全体	全国平均
43.96%	44.30%	44.13%	31.33%

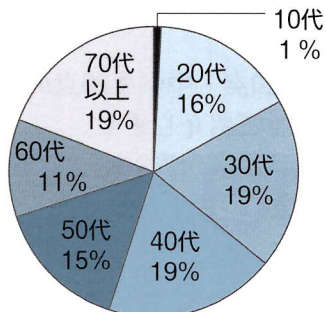
新宿区議会議員選挙の投票率

平成31年 4月21日執行

男性	女性	全体
36.25%	39.58%	37.93%

うち18歳・19歳の投票率

男性	女性	全体
34.25%	34.09%	34.17%

選挙人名簿登録者
年齢分布グラフ※令和元年 9月1日基準日現在
※10代は18歳・19歳のみ

インターンシップ大学生の活動報告

9月11日から14日にかけて、中央大学の学生がインターンシップで選挙管理委員会事務局にやってきました。出前授業や合同研修会、明るい選挙ポスターコンクール審査会と、様々なイベントに参加し、事務局のサポートをしました。

「選挙での4日間のインターンシップを通して、若者への選挙啓発活動等、熱心に取り組んでいることがわかりました。また、区民の方々が積極的に啓発活動に携わっている姿も見ることができ、大変有意義な実習となりました。」



余丁町小の出前授業にて。早大模擬選挙班とインターン生 (一番右側)

新任明るい選挙推進委員のご紹介

平成31年4月から、新しい方々が明るい選挙推進委員に就任されました。

新任の方から今後の抱負や「明るい選挙」に対する考えなどを投稿していただきました。

(敬称略)

片野典子 (若松町地区)

今までは一人の有権者として投票所へ行き、数分で終わっていました。明るい選挙推進委員になり、はじめて、選挙中に係る方々が早朝から夜までご苦労されていた事に気づかされました。委員となった今、微力ではありますがお手伝いさせていただきたいと思っています。また、一人でも多くの方が選挙に関心を持ち投票所に足を運んでもらえるよう、声掛けしていきたいと思っています。

佐々木ひろ子 (若松町地区)

明るい選挙推進委員を受けて初めての研修会。選挙管理委員の皆様、選挙管理委員会事務局の皆様をはじめ参加された明るい選挙推進委員の方々と、改めて大勢の方が選挙に関わっていることを実感!! また、投票立会いの後に投票箱を開票所へ届ける役を担って、それぞれの「一票」が大切に扱われていることも伝わってきました。

まずは感じたことを身近な人に話すことで、投票の大切さを伝えていけたらと思います。

平野悦子 (若松町地区)

この度、明るい選挙推進委員をお引き受けすることになりました。

選挙に携わってみると、最近の選挙における投票率の低下が目につきます。これを改善するには、多くの人に、政治や選挙制度にもっと関心を持っていただくことが必要だと考えています。

来年は都知事選挙が予定されています。都知事選挙における投票率を少しでも上げるために、選挙啓発に動いきたいと思います。

志村興司 (大久保地区)

選挙という思い出すのは、公職選挙法改正により在外邦人が選挙に参加できるようになった年のことです。私は長い間、海外在住者として、成人してから四十過ぎまで一度も投票をしたことがありませんでした。ですから、領事館で初めて投票した日の喜びを忘れられません。投票は、総ての国民の大切な権利、投票所は安全で公正、親切で厳粛な場所として常に向上が求められます。お手伝いできることはこの上ない光栄です。

選挙から「平成」を振り返る

令和になってから約半年が過ぎました。「平成(1989年1月〜2019年4月)」も段々遠くなっていくようです。ここで、この平成の約30年間を「選挙」の視点で振り返ってみたいと思います。

平成最初の選挙は?

平成元年(1989年)7月には、東京都議会議員選挙と参議院議員選挙が執行されました。新宿区の平均投票率は東京都議会議員選挙が52・20%、参議院議員選挙が55・17%(東京都選出)でした。特に参議院議員選挙では、「消費税導入」や「リクルート事件」等が争点とされ、大きな関心を集めました。

大きく変わった選挙制度

この30年間で選挙制度も大きく変わりました。主なものを挙げると、「衆議院議員の選挙区が『中選挙区制』から『小選挙区比例代表並立制』に改正(平成6年/1994年)」、「国政選挙への『在外選挙制度』の導入(平成10年/1998年)」、「『期日前投票制度』の創設(平成15年/2003年)」、「選挙権年齢の18歳への引き下げ(平成28年/2016年)」などです。

選挙運動についてみると、「国政選挙での政策パンフレット(マニフェスト)頒布(平成15年/2003年)」、「インターネット等を利用した選挙運動(平成25年/2013年)」等が解禁されました。

こんなところにも変化が?

この30年間は、環境問題に対する人々の意識が高まった時代でもありました。それは選挙の現場にも表れています。

下の右側の写真は平成元年の参議院議員選挙のポスター掲示場です。材質はベニヤ板。左側は今年の参議院議員選挙のポスター掲示場です。材質は再生紙を使った耐水ボードです。新宿区では、平成8年(1996年)の衆議院議員選挙から耐水再生紙ボードを導入しています。その他にも、投票記載台の照明を白熱電球からより電力消費の少ない蛍光灯やLED照明に切り替えるなど、環境や省エネに対する取り組みを進めてきました。

明るい選挙推進委員
地区懇談会のご報告

今年2回の選挙の後に行われた地区懇談会では、選挙に関する意見交換が行われました。特に選挙啓発についての発言が多く見られ、各委員が投票率の低下を危惧していることが伺われます。

9月までに単箭町・榎町・若松町・戸塚・柏木の各地区で懇談会が行われました。9月5日に行われた柏木地区懇談会に角筈地区の明るい選挙推進委員も参加し、積極的な意見の交換が行われました。



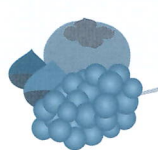
9月9日(月) 戸塚地区懇談会

編集後記

新宿区における平成最後の選挙、そして令和初の選挙という二つの節目の選挙も無事に終わり、いつの間にか紅葉の美しい季節となりました。

統一地方選挙と参議院議員選挙が重なる年を、俗に亥年選挙と呼ぶことがあります。亥年選挙では投票率が低くなる傾向にあると言われており、今回の選挙でも残念ながら全国的に投票率が奮いませんでした。

来年予定されている都知事選挙は、オリンピック直前に行われるのではないかと予想されています。オリンピックの盛り上がりにより、投票率向上を目指して啓発をしてまいります。



編集長 原 敏治 (柏木地区)
副編集長 小 倉 稔 (若松町地区)
編集委員 萩 野 弘子 (四谷地区)
編集委員 神 谷 順子 (単箭町地区)
編集委員 深 井 三代子 (榎町地区)
編集委員 山 崎 美代子 (角筈地区)

